

はびきの

広 報

12

DECEMBER

No.614

2012年12月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
072-958-1111(代表)URL <http://www.city.habikino.lg.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.lg.jp

カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「モバイルシティはびきの」をご覧ください(QRコードは関デンソーウェブの登録商標です)。

今月の表紙

2年前のLICはびきので開催された、ウインターイルミネーション点灯式の風景です。羽曳野少年少女合唱団や羽曳野ウインドオーケストラが毎年盛り上げてくれます。今年、12月9日(13:00開場)は市内6中学校吹奏楽部がホールMに登場予定。必見です。

も く じ

- 2 市長挨拶
- 3 いきいき介護フォーラム
- 4 衆議院議員総選挙・国民審査
- 8 市民表彰
- 9 人権推進
- 10 年末年始の業務ほか
- 11 保育園入園・成人式
- 12 菊花大会・ガラス細工
- 13 図書館だより・白鳥児童館
- 14 人事行政の運営などの状況
- 16 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 17 英会話教室・市民大学
- 18 子育て支援センター
- 20 健康ファミリー
- 22 街かどから
- 24 LICはびきの
- 25 制度・お知らせ・スポーツ
- 37 相談窓口
- 38 市民のページ・風流韻事
- 39 社協・警察
- 40 イベント・シンポジウム



羽曳野市

市章は“羽”の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…116,878人(前月比-38)

男… 55,825人

女… 61,053人

世帯… 48,891

(平成24年10月31日現在)

農が育むまちの活力!

～前向きな「はびきの」の農業でありたい～

先日、駒ヶ谷駅西側公園・観光農園は、オープン以来初めて秋の実りの季節を迎え、ザクロや早生のミカンがたわわに実る姿が見られました。

その中で、極早生ミカンの最高峰といわれ、早生でありながら甘みがあり、果肉を包む皮が薄皮で、美しい橙色を発色した品種「ゆら早生」の美味しさに驚かされました。

この品種は、和歌山県由良町で昭和60年に既存の早生の1本

に枝変わりとして発見され、その枝から穂木をとり苗木を育成。優れた果実品質が確認され平成7年「ゆら早生」という品種で登録されたそうです。

農業は、自然と向き合い対話しながら、柔軟な発想と地道な努力で新たな品種、商品価値を生み出します。生産者の生活を支えるだけでなく消費者にも感動を与えてくれるものです。今後、観光農園だけでなく、市所有地を有効利用した果樹や花苗の栽培、出荷販売していくことで、雇用、流通の創出、そして“はびきのの農業”の成長のきっかけになればと思っています。来年度から定期開催される「軽トラック市」とあわせてご期待ください。

羽曳野市長 北川 嗣雄

「くだもの」や「やさい」や「花」

にふれあう体験実習の拠点



11月中旬、育てたイチゴ苗を希望する幼稚園や小学校に配布。また、保育園からは大根の収穫に来園いただくなど、農園はふれあう体験の拠点へと動き出しています。

果物では、イチジク(3)、ブルーベリー(5)、ザクロ、梨(3)、ミカン(10)、レモン、柿(4)、ピワ(2)、栗(3)、スモモ(3)、モモ(5)などを試行錯誤しながら育てています。

()内は品種数。

